

## 2. 遺構外出土遺物

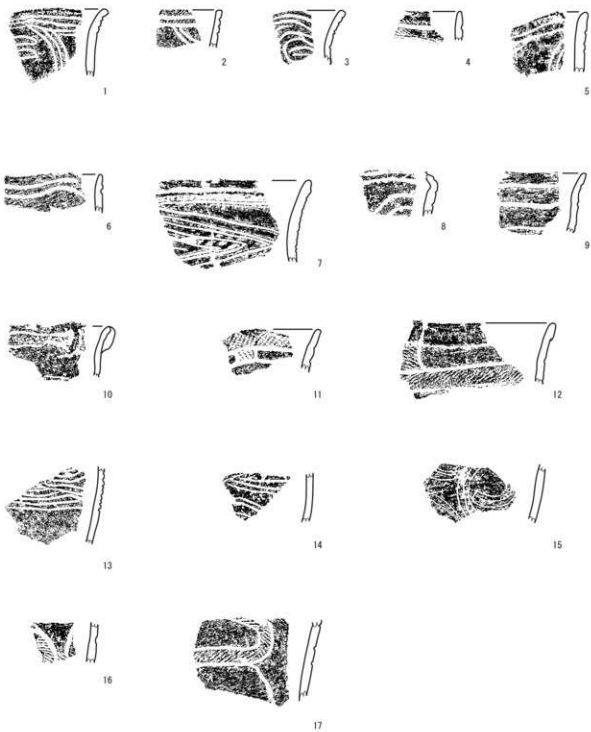
遺構外から縄文土器が927点(9,061.4g)、土製品が5点(53.1g)、石器が36点(8,121.9g)出土した。

### (1) 土器、土製品 (第38～42図、第5表、写真図版33～35)

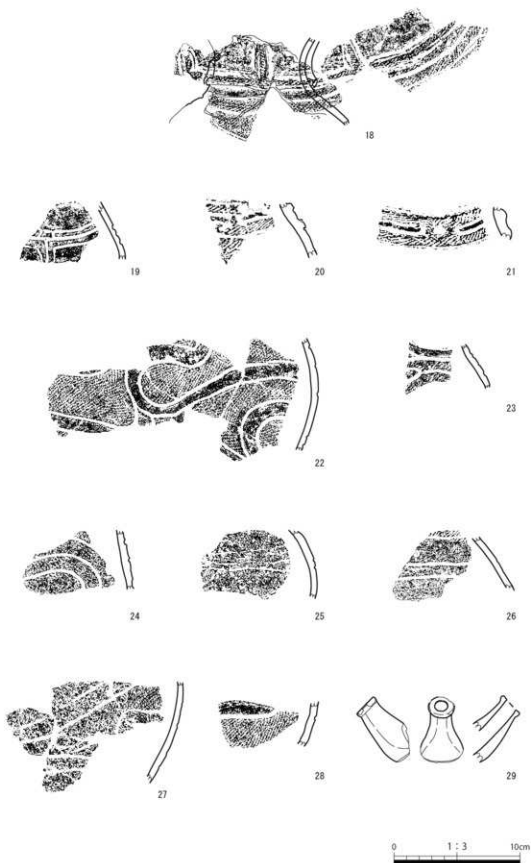
出土した縄文土器、土製品のうち73点を図化した。第38図1～6は2ないし3本を単位とする沈線で文様が施文される。7は口縁部に細い隆帯が貼付され、矢羽根状の沈線が施文される。8は充填縄文である。9は沈線文である。10・11は磨消縄文であり、10の口縁部には縦長の瘤が貼付される。12は折り返し口縁をもち、L無節縄文が施文される。口唇部には刻みが増えられる。13～15は2ないし3本を単位とする沈線が施文される深鉢形土器の胴部である。16・17は充填縄文である。第39図18～28は壺形土器である。18は頸部にLR縄文が施文された隆帯が貼付される。胴部は磨消縄文である。20・21も隆帯に縄文が施文される。また、隆帯に沿って沈線が増えられる。22～24・27・28は磨消縄文、26は充填縄文である。29は注口である。第40図30～32は縄文が施文される深鉢形土器である。33～35は縄文を地文とし、口縁に並行する2本の沈線が施文される。36・37は櫛紐の押捺によって口縁部に無文帯をもつ。38は折り返し口縁をもつ深鉢形土器である。39・40は縄文が施文される壺形土器、41～44は深鉢形土器の胴部である。第41図45～62は燃糸文、網目状燃糸文が施文される深鉢形土器である。48～51は折り返し口縁であり、48・49の折り返し部分には燃糸文の施文は認められない。62は網目状燃糸文の上端が横位の沈線で区画される。63は櫛歯状沈線が格子状に施文される。64は頸部を隆帯で区画し口縁部には垂下する隆帯を貼付する。65は口縁部に横位の沈線が施文される。第42図66～68は底部である。69はミニチュア土器の底部である。70～73は円盤状土製品である。9・58については付着炭化物の放射性炭素年代測定を実施し、9は縄文時代後期前葉から中葉、58は縄文時代後期中葉に相当する測定値を示した。

### (2) 石器 (第43～48図、第6表、写真図版36～41)

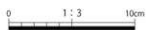
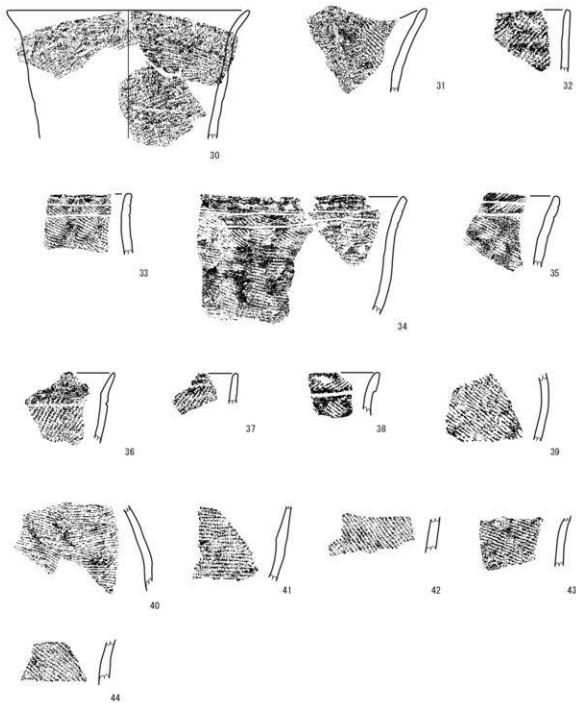
出土した石器36点すべてを図化した。第43図1は剥片の端部に錐部を作出したチャート製の石錐である。2・3は頁岩の二次加工剥片である。4は小形の石核、第43図5～7、第44図8～10は剥片である。第44図11・12は礫を素材とする打製石斧の基端部である。13～15は礫の端部に刃部が作出された礫器であり、15には被熱による剥落が認められる。第45図16～20は磨製石斧である。19には敲打整形、研磨の跡がみられる。第46図21～25、第47図26～28は敲石である。22・24には敲打後の部分的な擦りがみられる。28は磨石の転用である。第47図29は特殊磨石、30～35は磨石である。30は角礫の表面側、31・34・35は扁平な円礫の全面に磨りがみられる。36は花崗閃緑岩の石皿である。



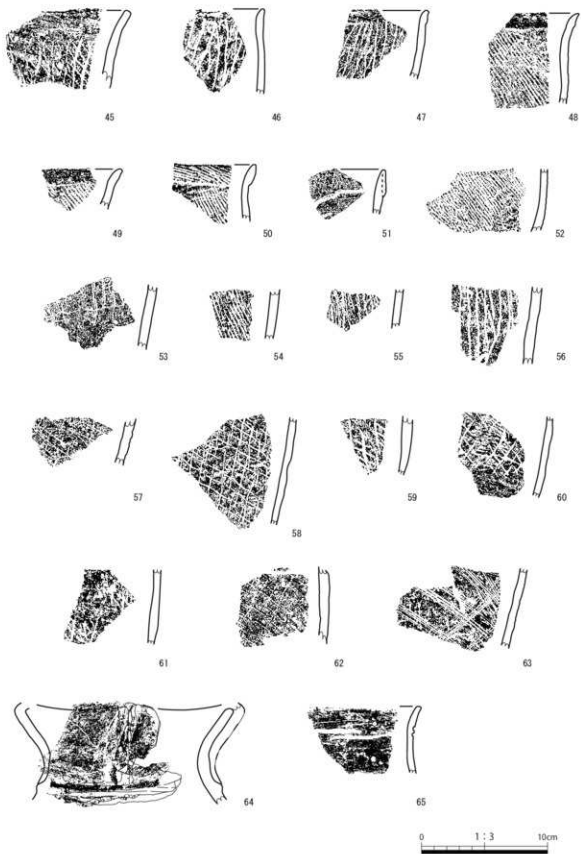
第38図 遺構外出土遺物 土器 (1)



第39図 遺構外出土物 土器 (2)



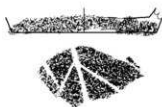
第40図 遺構外出土遺物 土器 (3)



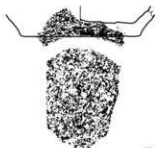
第41図 遺構外出土遺物 土器 (4)



66



67



68



69



70



71



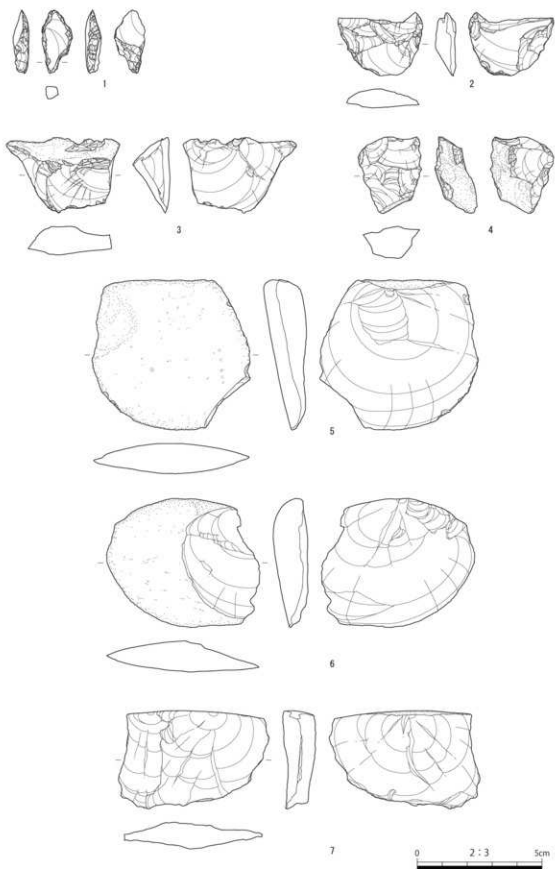
72



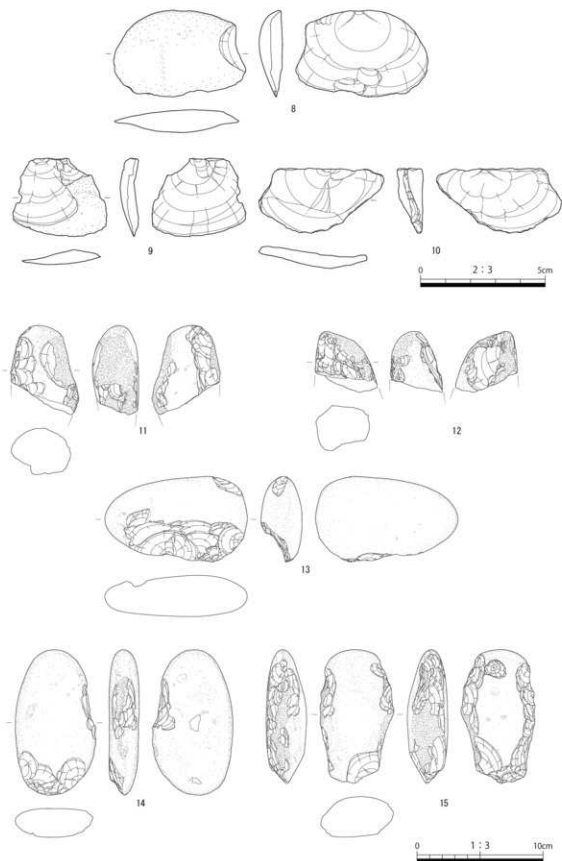
73



第42図 遺構外出土遺物 土器(5)・土製品

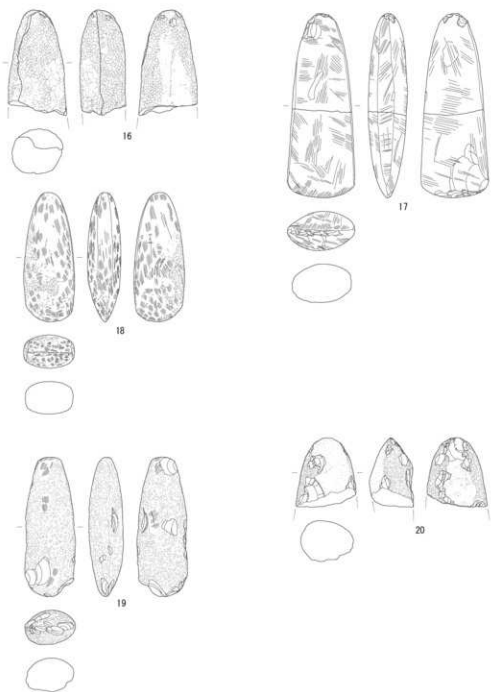


第43図 遺構外出土遺物 石器 (1)

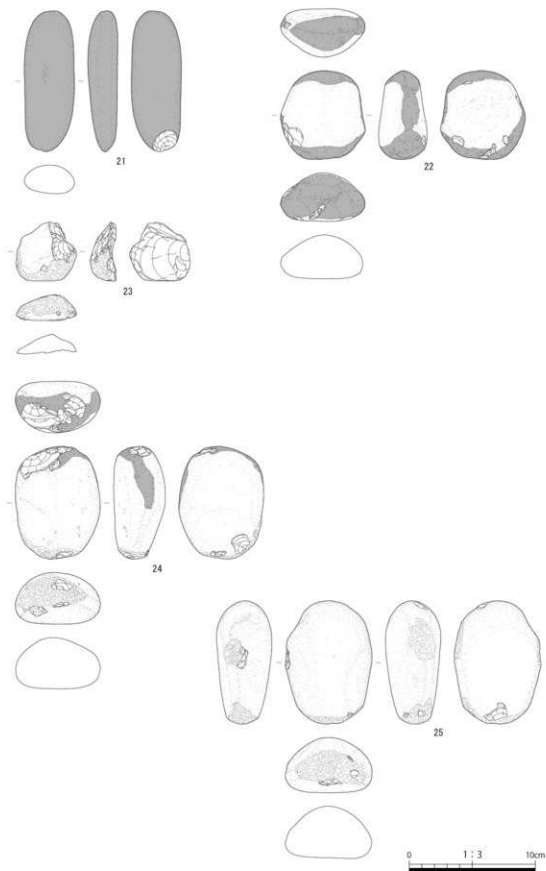


第44図 遺構外出土遺物 石器 (2)

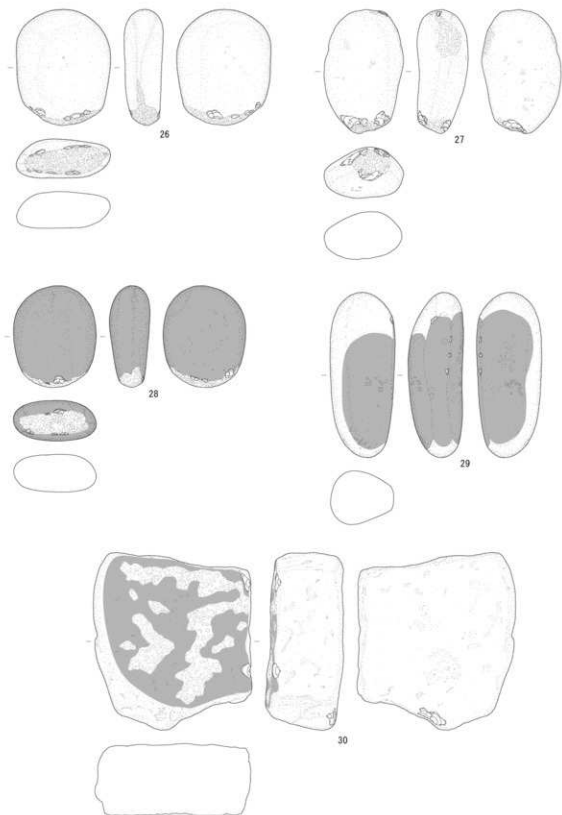




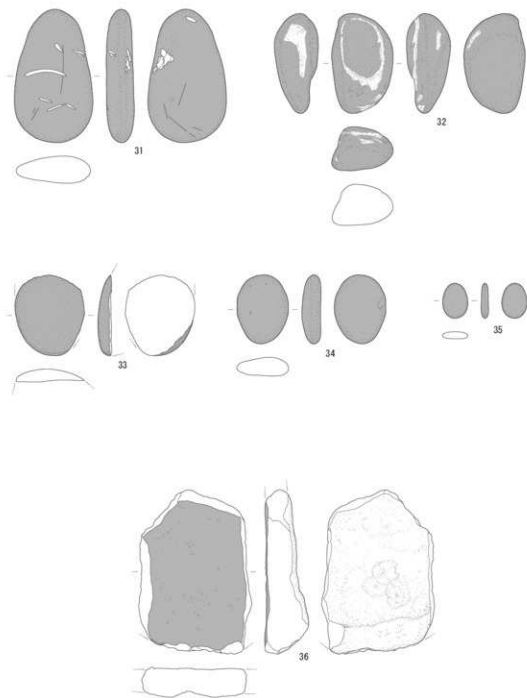
第45図 遺構外出土遺物 石器 (3)



第46図 遺構外出土遺物 石器 (4)



第47図 遺構外出土遺物 石器 (5)



0 1:3 10cm

第48図 遺構外出土遺物 石器(6)

番号	出土位置	器種・部位	文様等	胎土	保存 状況	加厚 (㎜)	色調		備考		
							外面	内面			
<b>遺構外 (第 38～42 区画、写真図版 33～35)</b>											
1	調査地内	深鉢 口縁部 ～胴部	沈線	堅硬 砂礫・砂粒含む	良好	7.0	1037/4	上ぶい黄褐色	1037/2	上ぶい黄褐色	外面炭化物付着
2	調査地内	深鉢	1. 縦位・斜位、沈線、磨消	堅硬 砂粒含む	良好	5.0	1036/3	上ぶい黄褐色	1036/3	上ぶい黄褐色	
3	調査地内	深鉢	口縁部 緩中小女直状 沈線	堅硬 砂礫・砂粒含む	良好	5.0	7.3337/6	褐色	1036/4	上ぶい黄褐色	
4	調査地内	深鉢	口縁部 1. 無彫線位、沈線	緻密 砂粒含む	良好	5.0	2.537/3	浅黄色	2.537/2	浅黄色	
5	調査地内	深鉢	口縁部 緩中小女直状 沈線	緻密 砂礫・砂粒含む	良好	9.0	7.3337/2	明褐色	7.3336/2	灰褐色	外面炭化物付着
6	調査地内	深鉢	口縁部 緩中小女直状 1. 無彫線位、 沈線、磨消	堅硬 砂礫・砂粒含む	良好	6.0	7.3335/4	上ぶい褐色	1036/2	灰黄褐色	
7	調査地内	深鉢	口縁部 高帯 沈線	堅硬 砂礫・砂粒含む	良好	8.0	7.3337/4	上ぶい褐色	5336/6	褐色	業者・河本氏胎土 分析
8	調査地内	甕	胴部 沈線、1. 横位	緻密 砂粒含む	良好	8.0	1038/3	浅黄褐色	1037/3	上ぶい黄褐色	
9	調査地内	深鉢	口縁部 沈線	緻密 砂礫・砂粒含む	良好	6.0	7.3337/4	上ぶい褐色	1036/3	上ぶい黄褐色	外面炭化物付着 年代測定試料 輪摩のみ 業者・河本氏胎土 分析
10	調査地内	深鉢	口縁部 高帯、1. 無彫線位、沈線、 磨消	緻密 砂礫・砂粒含む	良好	5.0	1038/4	浅黄褐色	1038/3	浅黄褐色	
11	調査地内	深鉢	口縁部 緩中小女直状 1. 横位、沈 線、磨消、1. 縦位、沈線	堅硬 砂粒含む	良好	7.0	1036/2	灰黄褐色	2.537/2	灰白色	
12	08	深鉢	口縁部 緩中小女直状 沈線、1. 無彫 線位・斜位 口唇部：残み	緻密 砂粒含む	良好	7.0	1038/3	浅黄褐色	1037/3	上ぶい黄褐色	河本氏胎土分析
13	調査地内	深鉢	胴部 沈線	緻密 砂粒含む	良好	6.0	7.3337/4	上ぶい褐色	2.537/1	黄灰色	業者・河本氏胎土 分析
14	調査地内	深鉢	胴部 沈線	緻密 砂礫・砂粒含む	良好	5.0	5336/6	褐色	7.3336/6	明褐色	
15	調査地内	深鉢	胴部 沈線	緻密 砂礫・砂粒含む	良好	7.0	7.3336/6	褐色	1036/4	上ぶい黄褐色	
16	調査地内	深鉢	胴部 沈線、1. 無彫線位・斜位	緻密 砂粒含む	良好	5.0	1036/1	褐色	1037/4	上ぶい黄褐色	
17	調査地内	深鉢	胴部 沈線、1. 無彫線位・斜位、 斜位	堅硬 砂粒含む	良好	7.0	1036/2	灰黄褐色	1036/1	褐色	業者・河本氏胎土 分析
18	L11	甕	胴部 高帯(目土織文型) 1. 横位、 沈線、磨消	緻密 砂礫・砂粒含む	良好	5.0	1036/3	上ぶい黄褐色	1036/3	上ぶい黄褐色	業者・河本氏胎土 分析
19	調査地内	甕	胴部 沈線	堅硬 砂粒含む	良好	5.0	7.3336/1	褐色	1036/2	灰黄褐色	
20	調査地内	甕	胴部 高帯、沈線、1. 横位?	緻密 砂礫・砂粒含む	良好	9.0	1038/2	灰白色	1037/2	上ぶい黄褐色	業者・河本氏胎土 分析
21	調査地内	甕	胴部 高帯、1. 無彫線位・斜位、 沈線	緻密 砂礫・砂粒含む	良好	11.0	2.538/3	浅黄色	1037/4	上ぶい黄褐色	
22	L11	甕	胴部 1. 横位・斜位、沈線、磨消	緻密 砂礫・砂粒含む	良好	5.0	1036/3	上ぶい黄褐色	7.3336/4	上ぶい褐色	
23	調査地内	甕	胴部 1. 無彫線位、沈線、磨消	緻密 砂粒含む	良好	5.0	1038/4	浅黄褐色	1037/3	上ぶい黄褐色	輪摩のみ
24	調査地内	甕	胴部 1. 横位、沈線、磨消	緻密 砂礫・砂粒含む	良好	7.0	1036/3	上ぶい黄褐色	1036/2	灰黄褐色	
25	I13	甕	胴部 沈線	緻密 砂粒含む	良好	6.0	1037/3	上ぶい黄褐色	1037/3	上ぶい黄褐色	
26	K3	甕	胴部 沈線、1. 横位	堅硬 砂礫・砂粒含む	良好	5.0	7.3336/4	上ぶい褐色	1031/7/1	黒色	
27	L11	甕	胴部 1. 横位、沈線、磨消	緻密 砂礫・砂粒含む	良好	5.0	7.3336/6	褐色	7.3336/4	上ぶい褐色	
28	調査地内	甕	胴部 1. 横位・斜位、沈線、磨消	堅硬 砂礫・砂粒含む	良好	6.0	1036/3	上ぶい黄褐色	7.3336/4	上ぶい褐色	
29	調査地内	注口	注口部 無文(ゴウ)	緻密 砂粒含む	良好	9.0	7.3337/4	上ぶい褐色	1036/2	灰黄褐色	
30	J5	深鉢	口縁部 ～胴部 1. 横位・斜位	緻密 砂礫・砂粒含む	良好	7.0	1036/3	上ぶい黄褐色	1037/3	上ぶい黄褐色	内外面炭化物付着 輪摩のみ 業者・河本氏胎土 分析
31	調査地内	深鉢	口縁部 緩中小女直状 1. 無彫線位	緻密 砂礫・砂粒含む	良好	7.0	1037/2	上ぶい黄褐色	1037/3	上ぶい黄褐色	外面炭化物付着 輪摩のみ 河本氏胎土分析

第5表 遺構外出土遺物観察表 土器(1)

番号	出土位置	器種・部位	文様等	胎土	保存状況	器厚 (mm)	色調		備考
							外面	内面	
32	調査地内	深鉢 口縁部	LR 横位	縹密 砂礫・砂粘含有	良好	6.0	10YR5/2 灰黄褐色	10YR7/3 じぶい黄褐色	
33	調査地内	深鉢 口縁部	LR 横位、沈線	縹密 砂粘含有	良好	7.0	7.5YR7/6 褐色	10YR7/4 じぶい黄褐色	
34	調査地内	口縁部 ～胴部	LR 横位、斜位、沈線	縹密 砂礫・砂粘含有	良好	8.0	7.5YR7/4 じぶい褐色	7.5YR7/3 じぶい褐色	河本氏胎土分析
35	調査地内	口縁部 ～胴部	口縁部:L 無筋横位、沈線 胴部: 縹密・L 無筋横位	縹密 砂粘含有	良好	7.0	10YR5/2 灰黄褐色	10YR5/3 じぶい黄褐色	
36	調査地内	口縁部 ～胴部	口縁部: 縹密の押捺 胴部: LR 横位	縹密 砂粘含有	良好	6.0	10YR8/2 灰白色	10YR8/2 灰白色	河本氏胎土分析
37	調査地内	口縁部 ～胴部	口縁部: 縹密の押捺 胴部: LR 横位	縹密 砂礫・砂粘含有	良好	5.5	7.5YR5/6 明褐色	7.5YR7/4 じぶい褐色	
38	調査地内	口縁部 ～胴部	折り返し口縁 L 無筋横位 胴部: L 無筋横位	縹密 砂粘含有	良好	5.0	7.5YR6/4 じぶい褐色	7.5YR5/3 じぶい褐色	内面一部割離
39	調査地内	皿 胴部	L 無筋横位	縹密 砂礫・砂粘含有	良好	5.0	7.5YR6/4 じぶい褐色	10YR7/3 じぶい黄褐色	
40	調査地内	皿 胴部	LR 横位、斜位	縹密 砂礫・砂粘含有	良好	7.0	7.5YR6/3 じぶい褐色	N4/0 灰色	外面炭化物付着 河本氏胎土分析
41	調査地内	深鉢 胴部	LR 斜位	縹密 砂礫・砂粘含有	良好	9.0	10YR7/3 じぶい黄褐色	10YR7/3 じぶい黄褐色	
42	調査地内	深鉢 胴部	LR 横位	縹密 砂粘含有	良好	8.0	7.5YR5/6 明褐色	7.5YR5/6 明褐色	
43	調査地内	深鉢 胴部	L 無筋横位	縹密 砂礫・砂粘含有	良好	7.0	10YR4/3 じぶい黄褐色	7.5YR6/3 じぶい褐色	
44	調査地内	深鉢 胴部	LR 横位	縹密 砂粘含有	良好	7.0	7.5YR6/4 じぶい褐色	7.5YR5/6 明褐色	
45	110	深鉢 口縁部 ～胴部	網目状懸糸文	縹密 砂粘含有	良好	8.0	10YR7/3 じぶい黄褐色	10YR6/3 じぶい黄褐色	業者・河本氏胎土分析
46	調査地内	深鉢 口縁部	懸糸文	縹密 砂礫・砂粘含有	良好	5.0	2.5Y7/2 灰黄色	2.5YR/1 灰白色	外面炭化物付着
47	調査地内	口縁部 ～胴部	懸糸文	縹密 砂粘含有	良好	6.0	2.5Y5/1 黄灰色	2.5YR/2 灰白色	
48	調査地内	口縁部 ～胴部	折り返し口縁 懸糸文	縹密 砂粘含有	良好	7.0	10YR7/3 じぶい黄褐色	10YR7/3 じぶい黄褐色	輪郭不鮮 河本氏胎土分析
49	調査地内	深鉢 口縁部	折り返し口縁 懸糸文	縹密 砂礫・砂粘含有	良好	6.0	10YR6/2 灰黄褐色	7.5YR6/6 褐色	
50	調査地内	深鉢 口縁部	折り返し口縁 懸糸文	縹密 砂礫・砂粘含有	良好	6.0	10YR6/4 じぶい黄褐色	7.5YR7/4 じぶい褐色	外面炭化物付着
51	17	深鉢 口縁部	折り返し口縁 網目状懸糸文	縹密 砂礫・砂粘含有	良好	8.0	7.5YR6/4 じぶい褐色	7.5YR6/4 じぶい褐色	
52	調査地内	深鉢 胴部	懸糸文	縹密 砂礫・砂粘含有	良好	7.0	10YR7/3 じぶい黄褐色	10YR7/3 じぶい黄褐色	河本氏胎土分析
53	18	深鉢 胴部	懸糸文	縹密 砂粘含有	良好	7.0	7.5YR6/4 じぶい褐色	10YR7/3 じぶい黄褐色	
54	調査地内	深鉢 胴部	懸糸文	縹密 砂粘含有	良好	7.0	7.5YR6/4 じぶい褐色	7.5YR6/3 浅黄褐色	
55	調査地内	深鉢 胴部	懸糸文	縹密 砂礫・砂粘含有	良好	5.0	10YR6/2 灰黄褐色	10YR6/4 じぶい黄褐色	
56	調査地内	深鉢 胴部	懸糸文	縹密 砂粘含有	良好	7.0	10YR8/4 浅黄褐色	10YR8/4 浅黄褐色	
57	調査地内	深鉢 胴部	網目状懸糸文	縹密 砂礫・砂粘含有	良好	7.0	10YR7/3 じぶい黄褐色	10YR6/4 じぶい黄褐色	
58	110	深鉢 胴部	網目状懸糸文	縹密 砂礫・砂粘含有	良好	6.0	7.5YR5/3 じぶい褐色	7.5YR4/2 灰褐色	外面炭化物付着 年代測定試料 河本氏胎土分析
59	調査地内	深鉢 胴部	網目状懸糸文	縹密 砂礫・砂粘含有	良好	8.0	10YR7/3 じぶい黄褐色	10YR7/3 じぶい黄褐色	
60	110	深鉢 胴部	網目状懸糸文	縹密 砂礫・砂粘含有	良好	6.0	7.5YR6/6 褐色	10YR7/2 じぶい黄褐色	
61	調査地内	深鉢 胴部	網目状懸糸文	縹密 砂礫・砂粘含有	良好	7.0	10YR7/3 じぶい黄褐色	7.5YR7/3 じぶい褐色	
62	調査地内	深鉢 胴部	網目状懸糸文、沈線	縹密 砂礫・砂粘含有	良好	7.0	2.5YR/3 赤黄色	10YR8/3 浅黄褐色	
63	調査地内	深鉢 胴部	縹密状沈線	縹密 砂粘含有	良好	6.0	10YR8/3 浅黄褐色	10YR7/3 じぶい黄褐色	河本氏胎土分析
64	調査地内	皿 口縁部 ～胴部	縁帯	縹密 砂礫・砂粘含有	良好	7.0	2.5Y6/1 黄灰色	10YR7/2 じぶい黄褐色	河本氏胎土分析
65	調査地内	深鉢 口縁部	沈線	縹密 砂礫・砂粘含有	良好	5.0	10YR8/2 灰白色	10YR8/3 浅黄褐色	

第5表 遺構外出土遺物観察表 土器(2)

番号	出土位置	器種・部位	文様等	胎土	保存状況	器厚 (mm)	色調		備考		
							外面			内面	
							外面	内面			
66	111	底	無文(ナデ)	緻密 砂礫・砂粘含む	良好	5.0	101R6/4	にぶい黄褐色	101R6/3	にぶい黄褐色	
67	調査地内	深鉢 底部		緻密 砂礫・砂粘含む	良好	9.0	7.13R5.6	明褐色	7.13R7/4	にぶい褐色	本裏面
68	調査地内	深鉢 底部	無文(ナデ)	緻密 砂礫・砂粘含む	良好	14.0	101R5/4	にぶい黄褐色	101R5/3	にぶい黄褐色	内面一部剥離
69	調査地内	ミニチュア土器 鹿蹄		緻密 砂粘含む	良好	3.0	101R7/3	にぶい黄褐色	101R1.7/3	黒色	
70	調査地内	円筒状土製品	LR 模文、沈線	緻密 砂礫・砂粘含む	良好	7.0	7.13Z/1	黒色	101R7/2	にぶい黄褐色	
71	調査地内	円筒状土製品	無文(ナデ)	緻密 砂粘含む	良好	7.0	101R4/1	褐色	101R6/3	にぶい黄褐色	
72	調査地内	円筒状土製品	沈線	堅緻 砂粘含む	良好	5.0	10R5.6	明赤褐色	5R5.6	明赤褐色	
73	調査地内	円筒状土製品	L 無筋模文	緻密 砂粘含む	剥離	6.0	7.13Z/4	にぶい褐色	7.13R/4	浅黄褐色	

第5表 遺構外出土遺物観察表 土器(3)・土製品

番号	出土位置	器種	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重さ (g)	石質	産地	備考
<b>遺構外 (第43~48図,写真図版36~41)</b>									
1	調査地内	石鏃	24.4	11.8	6.1	2.0	チャート (砂質チャート)	播磨西部・中生代前半	削片の端部に鏃部を作出している。
2	調査地内	二次加工削片	22.1	33.3	7.6	5.8	頁岩	北上山地	削片の両縁部に二次加工を施している。
3	調査地内	二次加工削片	29.8	44.9	14.3	13.3	頁岩	北上山地	削片の打点部付近に二次加工を施している。
4	調査地内	石核	29.9	24.8	13.3	9.0	チャート	播磨西部	小形の石核である。
5	調査地内	削片	59.5	62.6	15.2	57.0	砂岩	播磨西部	自然面打面の削片である。
6	調査地内	削片	51.0	60.0	13.7	45.1	カンファルス	播磨西部	自然面打面の削片である。
7	調査地内	削片	38.2	56.2	12.8	30.3	砂岩	播磨西部	自然面打面の削片である。
8	調査地内	削片	34.3	52.0	9.2	17.8	カンファルス	播磨西部	自然面打面の削片である。
9	調査地内	削片	30.8	37.2	5.8	6.3	砂岩	播磨西部	単削面打面の削片である。
10	調査地内	削片	25.8	45.0	10.1	8.3	砂岩	播磨西部	単削面打面の削片である。
11	調査地内	打製石斧	62.8	50.7	36.6	169.6	凝灰岩	播磨西部	礫を素材とした打製石斧の基端部である。刃部側が欠損している。
12	調査地内	打製石斧	39.4	45.7	39.8	97.4	玄武岩	播磨西部	礫を素材とした打製石斧の基端部である。刃部側が欠損している。
13	調査地内	礫器	67.7	113.1	32.9	304.0	頁岩	北上山地	礫の端部に刃を作出した礫器である。
14	調査地内	礫器	114.9	63.7	23.8	286.7	凝灰岩	播磨西部	礫の端部に刃を作出した礫器である。右側縁部に敲打調整がある。
15	調査地内	礫器	106.1	58.5	32.1	275.0	砂岩	播磨西部	礫の端部に刃を作出した礫器である。左右側面に敲打調整がある。焼熱による割れがある。
16	調査地内	磨製石斧	79.4	45.5	35.8	202.7	砂岩	播磨西部	棒状の礫に敲打調整を施した磨製石斧である。
17	R10	磨製石斧	146.2	53.6	30.9	169.0	凝灰岩	播磨西部	中央部から新製した磨製石斧の接合資料である。
18	調査地内	磨製石斧	102.2	40.1	36.0	171.0	凝灰岩	播磨西部	磨製石斧である。部分的に敲打調整がある。
19	調査地内	磨製石斧	110.6	39.7	27.2	181.7	凝灰岩	播磨西部	棒状の磨製石斧である。ほぼ全体が敲打調整、部分的に磨熱の跡がみられる。
20	調査地内	磨製石斧	54.4	46.5	33.5	120.0	凝灰岩	播磨西部	棒状の礫に敲打調整を施した磨製石斧の基端部である。
21	調査地内	礫石	111.1	39.7	23.6	190.6	凝灰岩	播磨西部	棒状礫石の下部部に敲打による割れ調整がある。

第6表 遺構外出土遺物観察表 石器(1)

番号	出土位置	器種	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重さ (g)	材質	産地	備考
22	調査地内	礫石	70.4	66.0	38.5	289.6	バカンファムス	種市西部	礫の端部に最打痕のある礫石である。最打後に部分的に磨りが認められる。
23	伊	礫石	46.6	47.5	19.2	52.5	バカンファムス	種市西部	礫の端部に最打痕のある礫石である。裏側に欠損がある。
24	調査地内	礫石	88.9	67.1	40.9	452.0	バカンファムス	種市西部	礫の端部に最打痕のある礫石である。最打後に部分的に磨りが認められる。
25	調査地内	礫石	97.8	68.6	43.9	505.0	バカンファムス	種市西部	礫の端部に最打痕のある礫石である。
26	調査地内	礫石	92.1	74.9	31.1	408.5	バカンファムス	種市西部	礫の端部に最打痕のある礫石である。
27	調査地内	礫石	97.5	62.6	40.2	423.0	バカンファムス	種市西部	礫の端部に最打痕のある礫石である。
28	調査地内	礫石	80.2	65.6	31.8	307.5	バカンファムス	種市西部	礫の端部に最打痕のある礫石である。磨石の転用である。
29	調査地内	特殊磨石	130.6	51.3	43.2	440.5	砂岩	種市西部	特殊磨石である。裏裏面にも磨面がある。
30	調査地内	磨石	127.9	125.2	60.0	1,862.0	アブライト	種市岡切	角礫の表面側を磨いた磨石である。
31	調査地内	磨石	105.9	62.3	21.9	236.3	ゲイサイト	種市岡切・海岸付近に多い	扁平な角礫の全面を磨いた磨石である。
32	調査地内	磨石	79.2	48.8	35.0	171.3	チャート	種市西部	礫の全面を磨いた磨石である。
33	調査地内	磨石	63.8	55.0	10.8	44.3	砂岩	種市西部	磨石の破片である。
34	調査地内	磨石	54.6	41.0	14.9	49.5	流紋岩	種市岡切・海岸付近に多い	扁平な角礫の全面を磨いた磨石である。
35	調査地内	磨石	27.9	20.1	5.8	5.3	砂岩	種市西部	扁平な角礫の全面を磨いた磨石である。
36	調査地内	石皿	127.4	89.3	33.4	511.0	花崗閃緑岩	種市岡切	礫の平坦面を機能面とした石皿の一部である。

第6表 遺構外出土遺物観察表 石器(2)



### 3. まとめ

調査の結果、土坑61基、溝状土坑(陥し穴状遺構)4基、ピット40基が検出された。また、プラスチックを含む多くの土坑が検出され、遺物量が比較的多いことから、遺跡周辺に集落跡が存在する可能性がある。土器についてみると、土坑SK36・SK37から比較的まとまった資料が出土した。第24図1～4は、3～4条の沈線で胴上部に溝文が施文された十椀内I式土器である。また、遺構外から出土した土器群は、縄文時代後期初頭から中葉のものと考えられる。

溝状土坑及び遺構外から出土した縄文土器付着炭化物について放射性炭素年代測定を行った。その結果、溝状土坑TP01の堆積土の1層から出土した土器付着炭化物は縄文時代後期前葉、遺構外出土の縄文土器2点の付着炭化物については縄文時代後期前葉から後期中葉に相当する測定値が示された。

株式会社パレオ・ラボが実施した縄文土器の胎土分析では、土器の胎土には放散虫化石、或いは海水種珪藻化石が特徴的に含まれるため、基盤層に海成層が存在する地域で材料が採取されたものと考えられる。遺跡の所在地や隣接地には海成層は分布しないため、八戸地域の馬淵川沿い、九戸郡軽米町周辺、洋野町大野金ヶ沢周辺などの海成層が分布する地域が想定される。同様の分析結果は、西戸類家I遺跡、西戸類家VI遺跡、馬場II遺跡でも示されている。

また、南玉川III遺跡、西戸類家VI遺跡、南戸類家II遺跡、馬場II遺跡、及び比較資料として洋野町内の西平内I遺跡、鹿糠浜II遺跡について非破壊による胎土分析を行った。そのうち、早期の土器が含まれると考えられる馬場II遺跡出土土器については、胎土中に植物質を含むものが8点確認され、他の5遺跡とは様相が異なった。比較資料として分析を行った西平内I遺跡は環状列石が確認されている遺跡であるが、土器の胎土で考えると雲母を一定量含む土器が多いという点では南戸類家II遺跡、南玉川III遺跡のあり方と似ており、頁岩・チャート又は砂岩・泥岩を一定量含む土器も多いという点では鹿糠浜II遺跡や西戸類家VI遺跡と似ている。胎土の違いは必ずしも明確ではなく大局的には同様の胎土のようである。今後の分析資料の蓄積により、土器製作の様相が明らかになることが期待される。

#### <文献>

小林謙一 2019『縄文時代の実年代講座』同成社

公益財団法人 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター 2019『鹿糠浜II遺跡発掘調査報告書』

岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第702集

洋野町教育委員会 2020『南玉川I遺跡・小田ノ沢II遺跡発掘調査報告書』洋野町埋蔵文化財調査報告書第7集

久慈広域連合・洋野町教育委員会 2020『尺沢遺跡発掘調査報告書』洋野町埋蔵文化財調査報告書第8集

洋野町教育委員会 2020『西平内I遺跡発掘調査報告書』洋野町埋蔵文化財調査報告書第9集

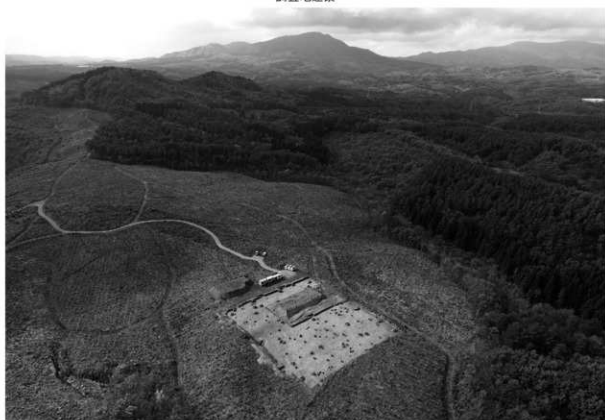
洋野町教育委員会 2021『北玉川II遺跡・南玉川IV遺跡発掘調査報告書』洋野町埋蔵文化財調査報告書第11集

洋野町教育委員会 2022『洋野町内遺跡発掘調査報告書』洋野町埋蔵文化財調査報告書第13集

洋野町教育委員会 2023『南戸類家II遺跡試掘調査報告書』洋野町埋蔵文化財調査報告書第15集

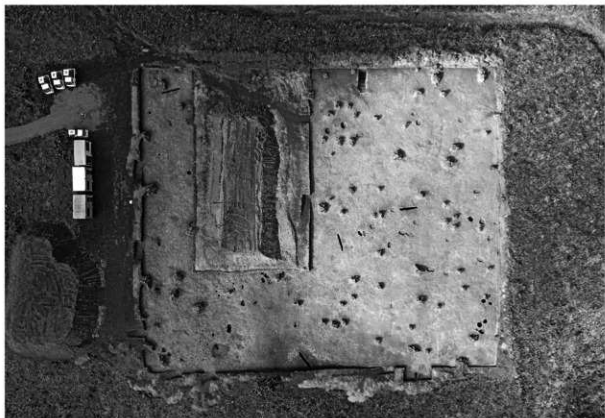


調査地遠景

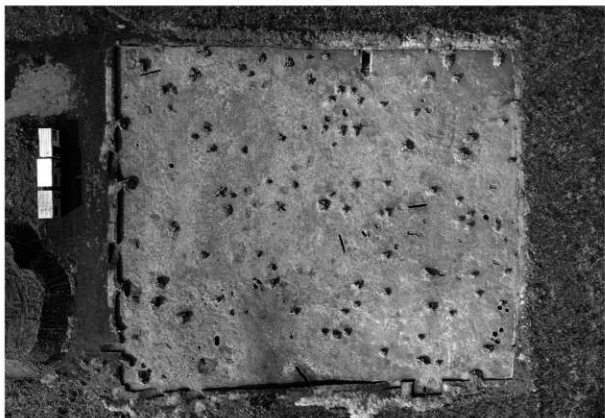


調査地遠景

写真図版1 南玉川Ⅷ遺跡 調査地遠景



調査地全景



調査区全景 (合成)

写真図版2 南玉川Ⅷ遺跡 調査地全景・調査区全景

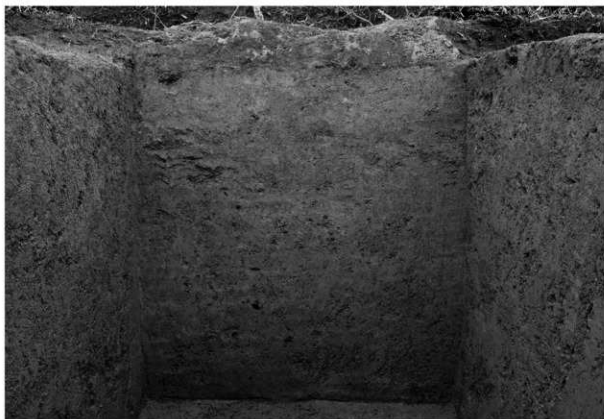


調査区近景 (令和3年度)

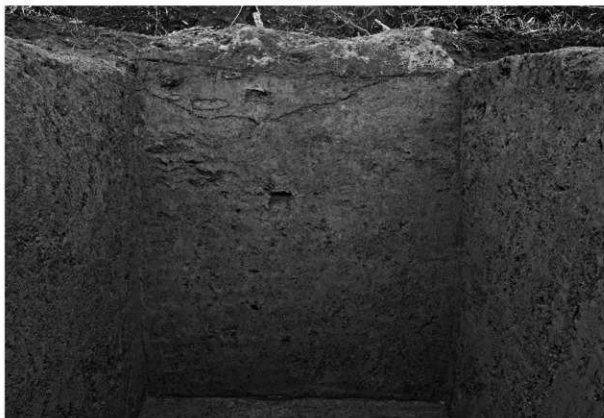


調査区近景 (令和4年度)

写真図版3 南玉川Ⅷ遺跡 調査区近景

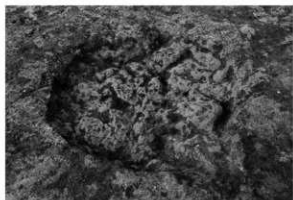


深掘土層序



自然科学分析用サンプル採取状況

写真図版 4 南玉川Ⅷ遺跡 深掘土層序



SK01 完掘



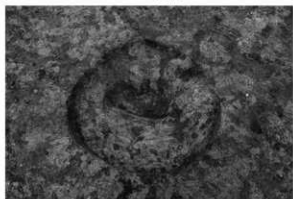
SK01 断面



SK02 完掘



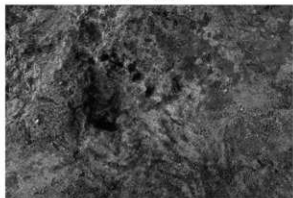
SK02 断面



SK03 完掘



SK03 断面

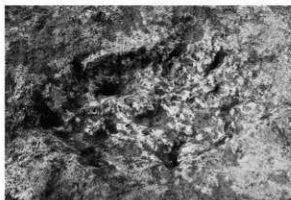


SK04 完掘



SK04 断面

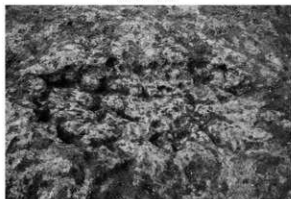
写真図版5 土坑 SK01 ~ SK04



SK05 完掘



SK05 断面



SK06 完掘



SK06 断面



SK07 完掘



SK07 断面



SK08 完掘



SK08 断面

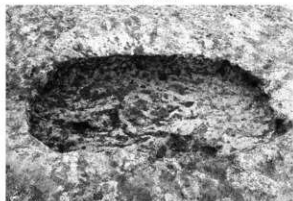
写真図版 6 土坑 SK05 ~ SK08



SK09 完掘



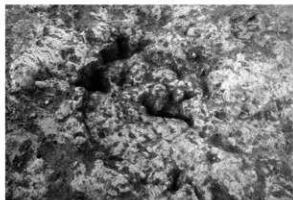
SK09 断面



SK10 完掘



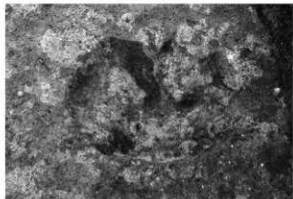
SK10 断面



SK11 完掘



SK11 断面



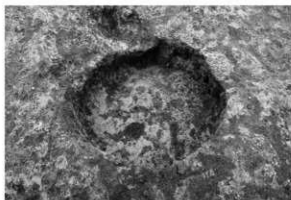
SK12 完掘



SK12 断面

写真図版7 土坑 SK09 ~ SK12

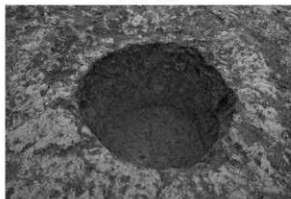




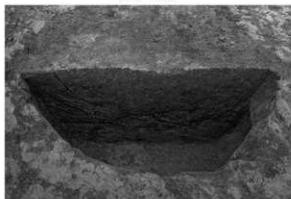
SK13 完掘



SK13 断面



SK14 完掘



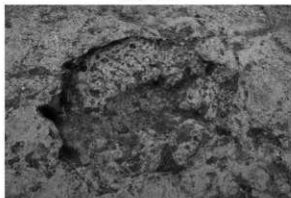
SK14 断面



SK15 完掘



SK15 断面

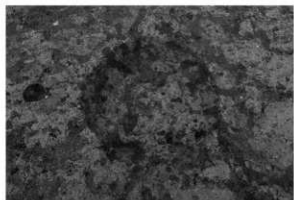


SK16 完掘

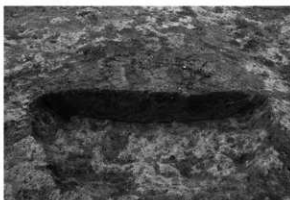


SK16 断面

写真図版 8 土坑 SK13 ~ SK16



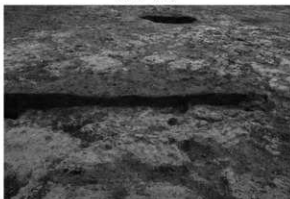
SK17 完掘



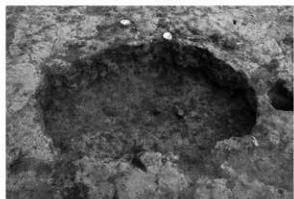
SK17 断面



SK18 完掘



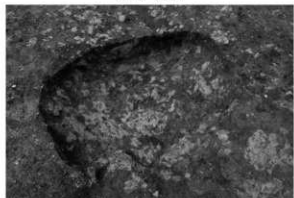
SK18 断面



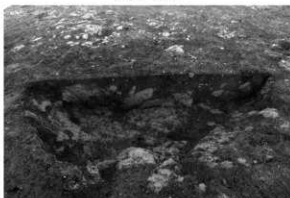
SK19 完掘



SK19 断面



SK20 完掘



SK20 断面

写真図版9 土坑 SK17～SK20



SK20 遺物出土状況



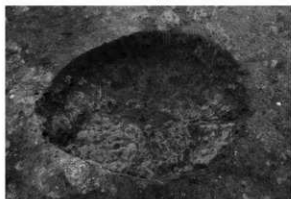
SK20 遺物出土状況



SK21 完掘



SK21 断面



SK22 完掘



SK22 断面



SK23 完掘



SK23 断面

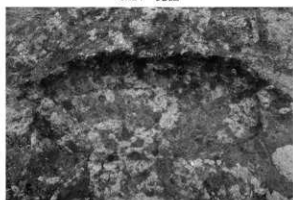
写真図版 10 土坑 SK20 ~ SK23



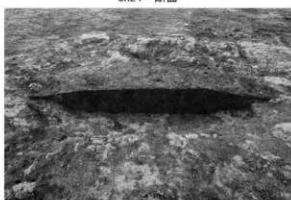
SK24 完掘



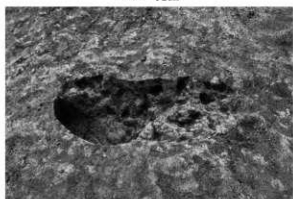
SK24 断面



SK25 完掘



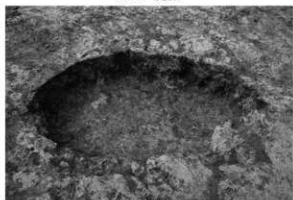
SK25 断面



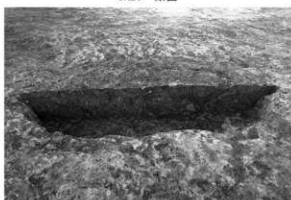
SK26 完掘



SK26 断面

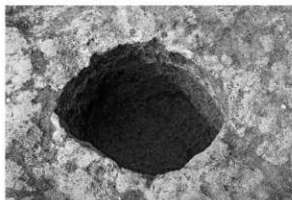


SK27 完掘



SK27 断面

写真図版 11 土坑 SK24 ~ SK27



SK28 完掘



SK28 断面



SK29 完掘



SK29 断面



SK30 完掘



SK30 断面



SK30 遺物出土状況



SK30 遺物出土状況

写真図版 12 土坑 SK28 ~ SK30



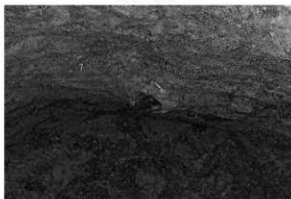
SK31 完掘



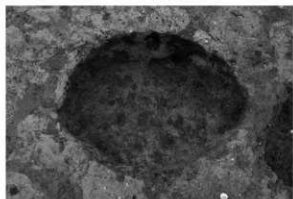
SK31 断面



SK31 断面



SK31 遺物出土状況



SK32 完掘



SK32 断面

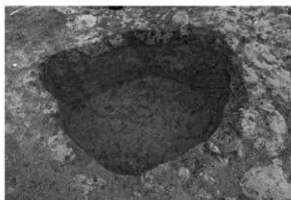


SK32 遺物出土状況



SK32 遺物出土状況

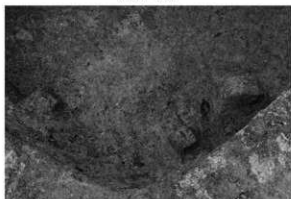
写真図版 13 土坑 SK31・SK32



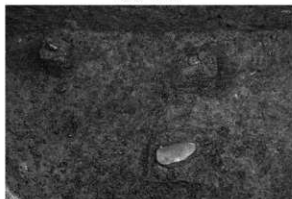
SK33 完掘



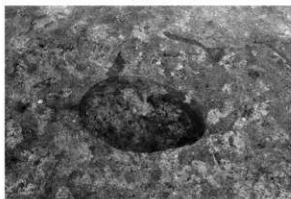
SK33 断面



SK33 遺物出土状況



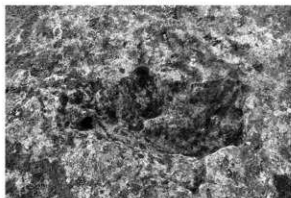
SK33 遺物出土状況



SK34 完掘



SK34 断面

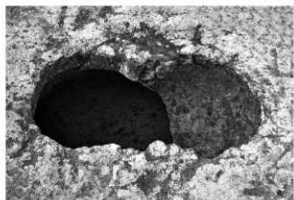


SK35 完掘



SK35 断面

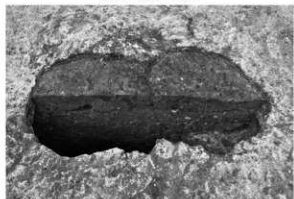
写真図版 14 土坑 SK33 ~ SK35



SK36・SK37 完掘



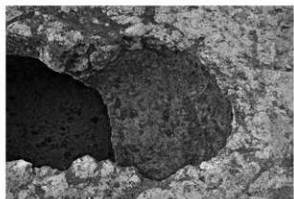
SK36 完掘



SK36・SK37 断面



SK36・SK37 断面



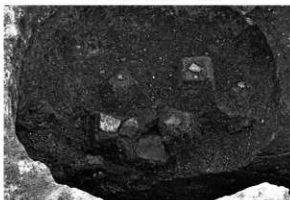
SK37 完掘



SK36・SK37 遺物出土状況



SK36 遺物出土状況



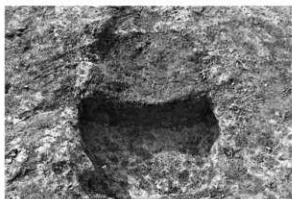
SK36 遺物出土状況

写真図版 15 土坑 SK36・SK37

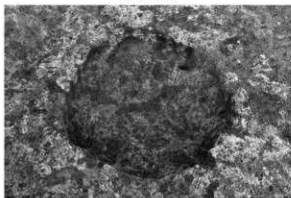




SK38 完掘



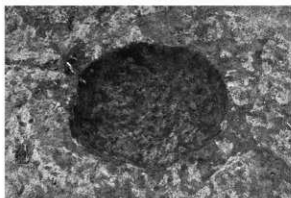
SK38 断面



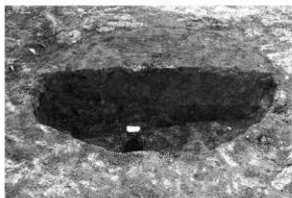
SK39 完掘



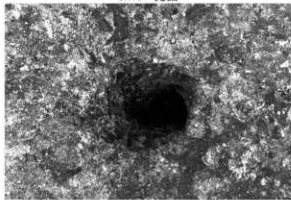
SK39 断面



SK40 完掘



SK40 断面



SK41 完掘



SK41 断面

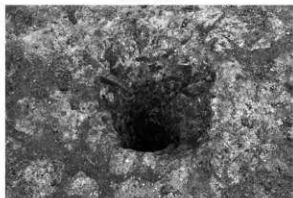
写真図版 16 土坑 SK38 ~ SK41



SK42 完掘



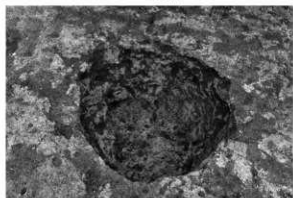
SK42 断面



SK43 完掘



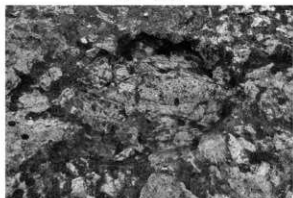
SK43 断面



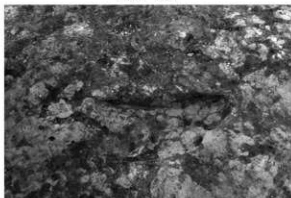
SK44 完掘



SK44 断面



SK45 完掘



SK45 断面

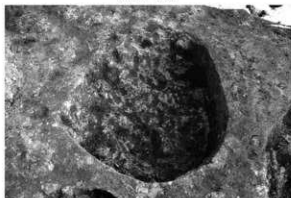
写真図版 17 土坑 SK42 ~ SK45



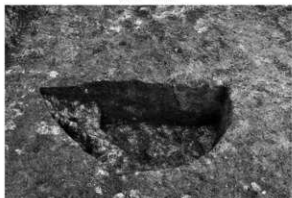
SK46 完掘



SK46 断面



SK47 完掘



SK47 断面



SK48 完掘



SK48 断面

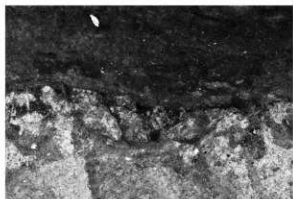


SK49 完掘

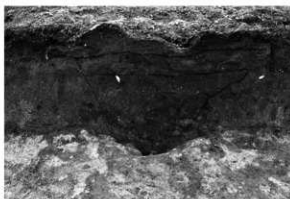


SK49 断面

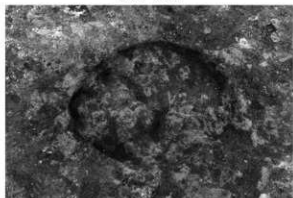
写真図版 18 土坑 SK46 ~ SK49



SK50 完掘



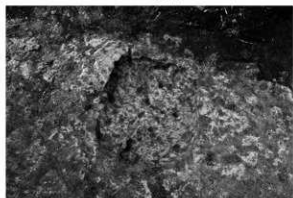
SK50 断面



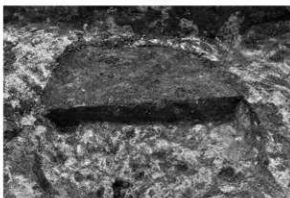
SK51 完掘



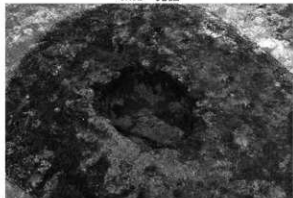
SK51 断面



SK52 完掘



SK52 断面

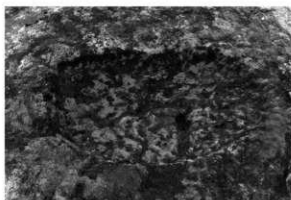


SK53 完掘



SK53 断面

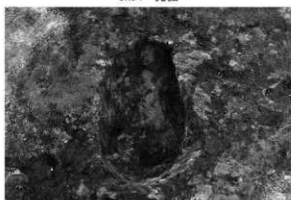
写真図版 19 土坑 SK50 ~ SK53



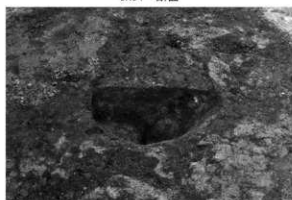
SK54 完掘



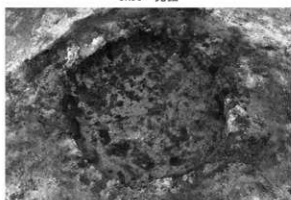
SK54 断面



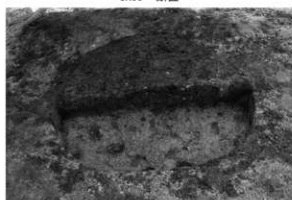
SK55 完掘



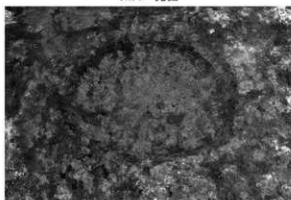
SK55 断面



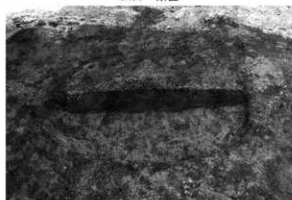
SK56 完掘



SK56 断面

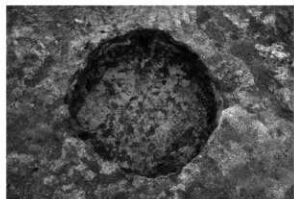


SK57 完掘



SK57 断面

写真図版 20 土坑 SK54 ~ SK57



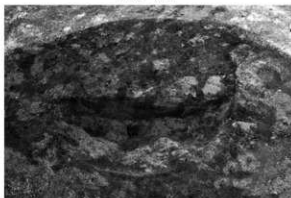
SK58 完掘



SK58 断面



SK59 完掘



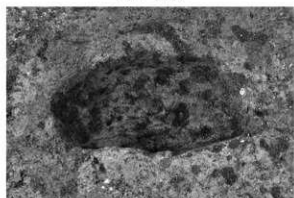
SK59 断面



SK60 完掘



SK60 断面



SK61 完掘



SK61 断面

写真図版 21 土坑 SK58 ~ SK61



TP01 完掘



TP01 断面



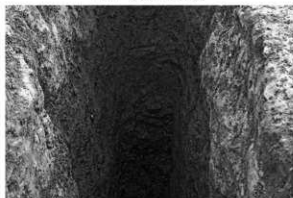
TP01 遺物出土状況



TP01 遺物出土状況



TP01 遺物出土状況



TP01 遺物出土状況

写真図版 22 溝状土坑 TP01



TP02 完掘



TP02 断面



TP03 完掘



TP03 断面

写真図版 23 溝状土坑 TP02・TP03

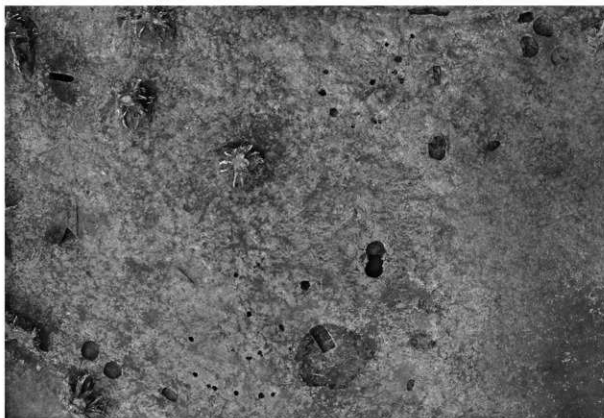




TP04 完掘

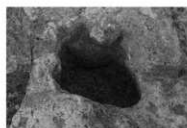


TP04 断面

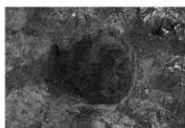


ビット集中範囲

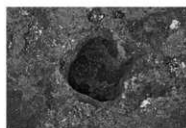
写真図版 24 溝状土坑 TP04・ビット集中範囲



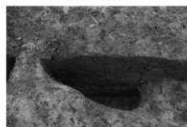
SP01 完掘



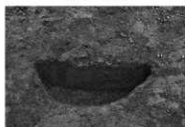
SP02 完掘



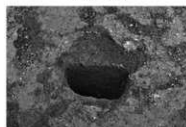
SP03 完掘



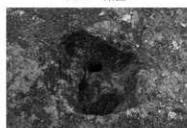
SP01 断面



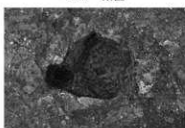
SP02 断面



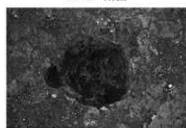
SP03 断面



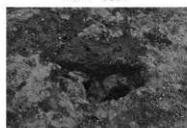
SP04 完掘



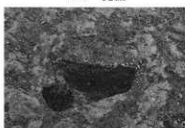
SP05 完掘



SP06 完掘



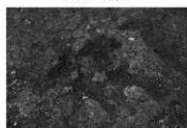
SP04 断面



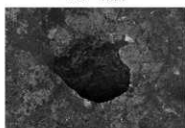
SP05 断面



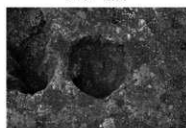
SP06 断面



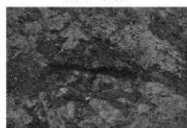
SP07 完掘



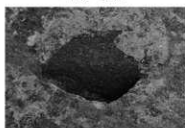
SP08 完掘



SP09 完掘



SP07 断面

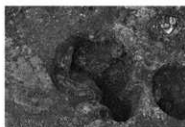


SP08 断面



SP09 断面

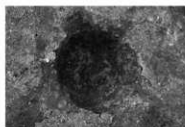
写真図版 25 ビット SP01 ~ SP09



SP10 完掘



SP11 完掘



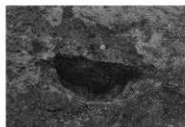
SP12 完掘



SP10 断面



SP11 断面



SP12 断面



SP13 完掘



SP14 完掘



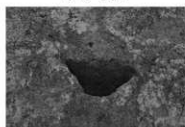
SP15 完掘



SP13 断面



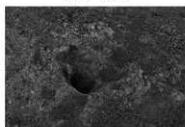
SP14 断面



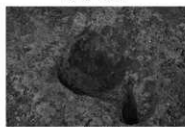
SP15 断面



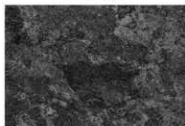
SP16 完掘



SP17 完掘



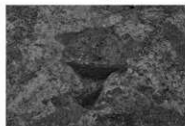
SP18 完掘



SP16 断面

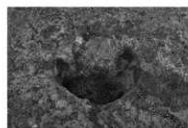


SP17 断面

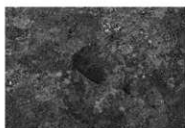


SP18 断面

写真図版 26 ビット SP10 ~ SP18



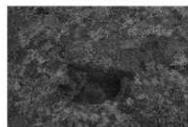
SP19 完掘



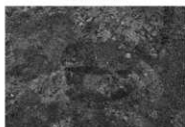
SP20 完掘



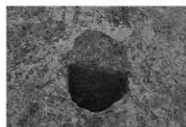
SP21 完掘



SP19 断面



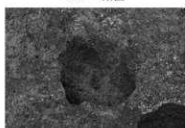
SP20 断面



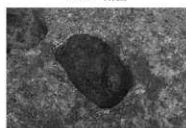
SP21 断面



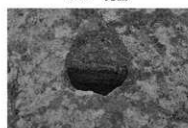
SP22 完掘



SP23 完掘



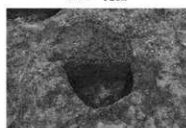
SP24 完掘



SP22 断面



SP23 断面



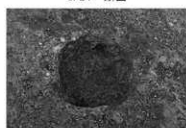
SP24 断面



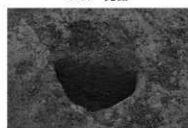
SP25 完掘



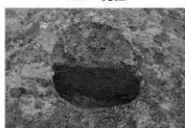
SP26 完掘



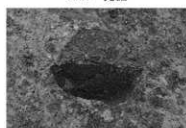
SP27 完掘



SP25 断面



SP26 断面

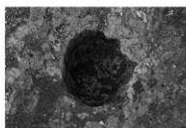


SP27 断面

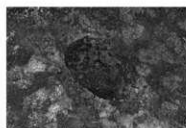
写真図版 27 ビット SP19 ~ SP27



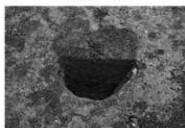
SP28 完掘



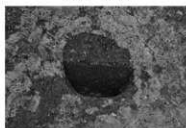
SP29 完掘



SP30 完掘



SP28 断面



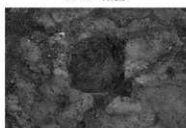
SP29 断面



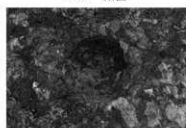
SP30 断面



SP31 完掘



SP32 完掘



SP33 完掘



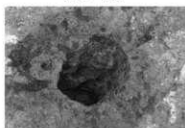
SP31 断面



SP32 断面



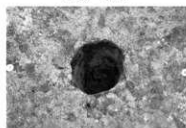
SP33 断面



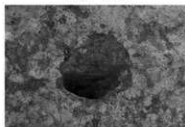
SP34 完掘



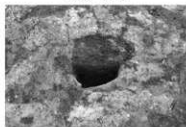
SP35 完掘



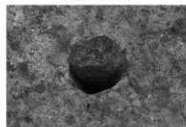
SP36 完掘



SP34 断面



SP35 断面

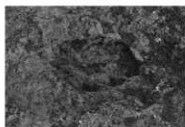


SP36 断面

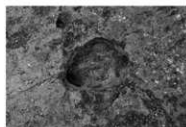
写真図版 28 ビット SP28 ~ SP36



SP37 完掘



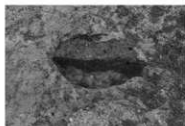
SP38 完掘



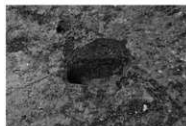
SP39 完掘



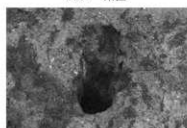
SP37 断面



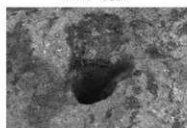
SP38 断面



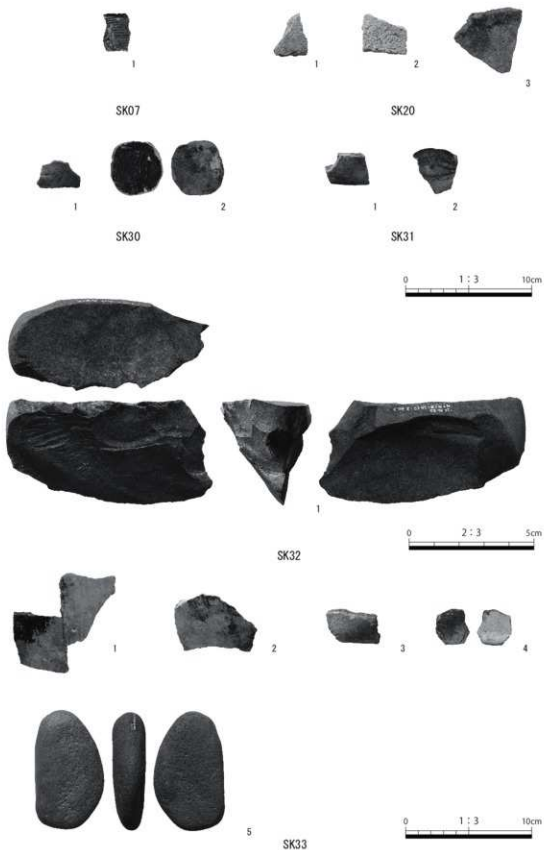
SP39 断面



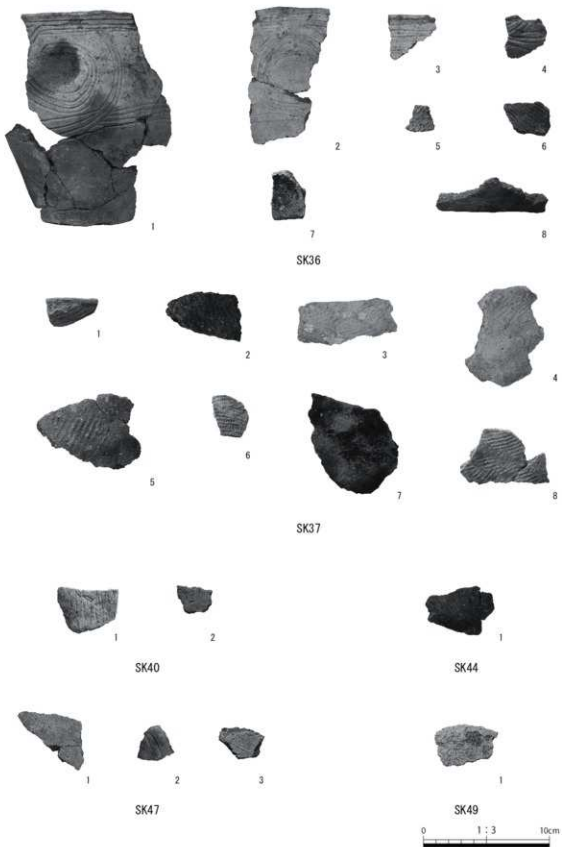
SP40 完掘



SP40 断面

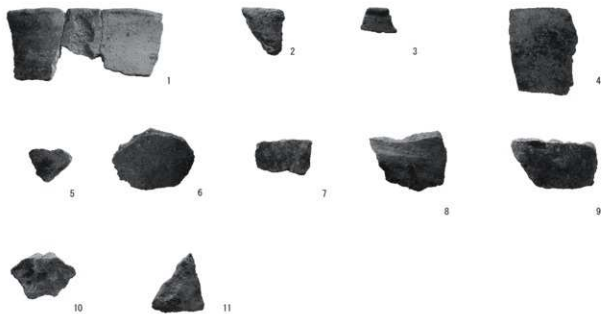


写真図版 30 土坑出土遺物 (1)



写真図版 31 土坑出土遺物 (2)





TP01

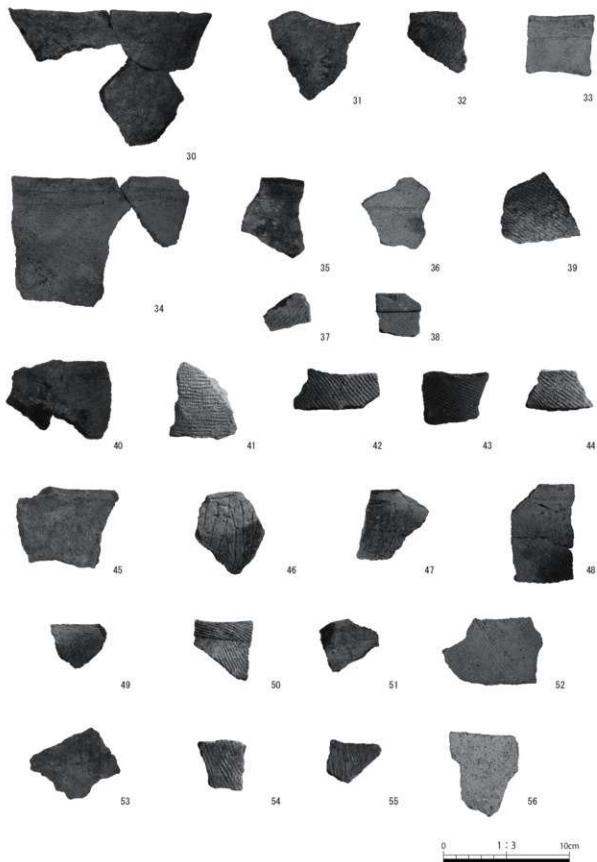


SP17

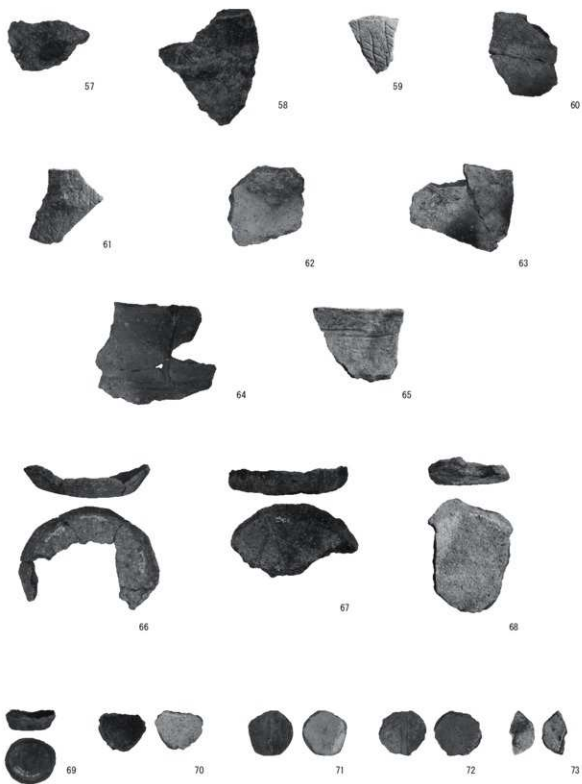
写真図版 32 溝状土坑 TP01 出土遺物 ビット SP17 出土遺物



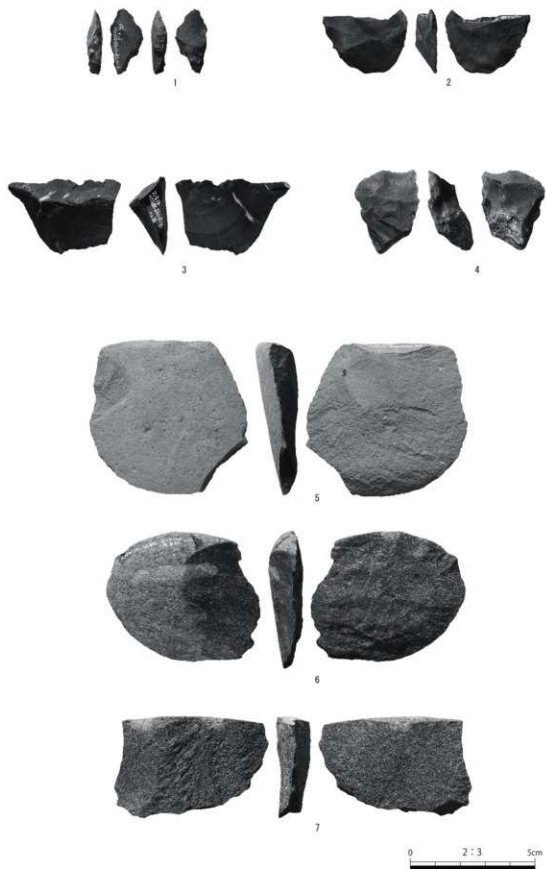
写真図版 33 遺構外出土遺物 土器 (1)



写真図版 34 遺構外出土遺物 土器 (2)



写真図版 35 遺構外出土遺物 土器 (3)・土製品



写真図版 36 遺構外出土遺物 石器 (1)



写真図版 37 遺構外出土遺物 石器 (2)



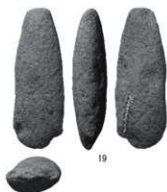
16



17



18



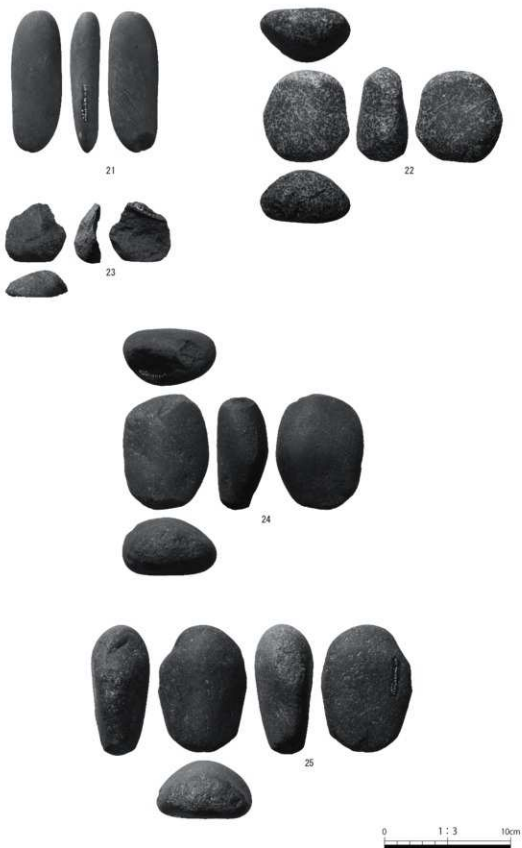
19



20

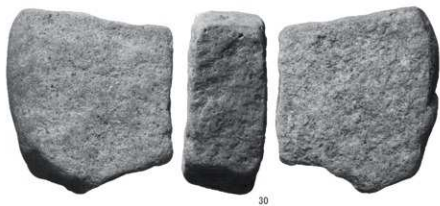


写真図版 38 遺構外出土遺物 石器 (3)

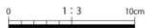
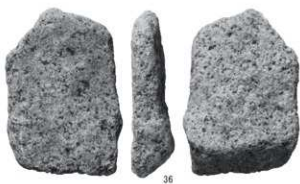


写真図版 39 遺構外出土遺物 石器 (4)





写真図版 40 遺構外出土遺物 石器 (5)



写真図版 41 遺構外出土遺物 石器 (6)

## 報告書抄録

ふりがな	ひろのちょうないいせきはっくつちょうさほうこくしょ
書名	洋野町内遺跡発掘調査報告書
副書名	風力発電事業に伴う遺跡発掘調査
巻次	
シリーズ名	洋野町埋蔵文化財調査報告書
シリーズ番号	第18集
編著者名	千田政博 稲村晃嗣 阿部孝行 小川達城 狩野わかな 高橋泰子 布村晋士 松丸信治 河本統一
編集機関	洋野町教育委員会 株式会社四門
所在地	〒028-7914 岩手県九戸郡洋野町種市23-27 TEL 0194-65-2111
発行年月日	2024年3月8日

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 ° ' "	東経 ° ' "	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
西戸類家VI遺跡	岩手県九戸郡 洋野町種市 第10地割	03507	1F68-2175	40°	141°	20220523	451 m <sup>2</sup>	風力発電事業
				21'	41'	～		
				13"	45"	20220616		
南玉川VII遺跡	岩手県九戸郡 洋野町種市 第11地割	03507	1F68-1096	40°	141°	20210913	4,321 m <sup>2</sup>	風力発電事業
				21'	41'	～		
				36"	10"	20220420		

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
西戸類家VI遺跡	狩猟場跡 散布地	縄文時代	土坑5基 溝状土坑2基 ビット26基	縄文土器 石器 鉄 洋	縄文時代の遺物集中
南玉川VII遺跡	狩猟場跡 散布地	縄文時代	土坑61基 溝状土坑4基 ビット40基	縄文土器 石器	縄文時代の土坑群

---

洋野町埋蔵文化財調査報告書第18集

## 洋野町内遺跡発掘調査報告書

風力発電事業に伴う遺跡発掘調査

西戸類家Ⅵ遺跡 南玉川Ⅷ遺跡

印刷 令和6年3月1日

発行 令和6年3月8日

発行 洋野町教育委員会

〒028-7914 岩手県九戸郡洋野町種市23-27

TEL:0194-65-2111

印刷 野崎印刷紙器株式会社

〒230-0001 神奈川県横浜市鶴見区矢向3-15-27

TEL:045-571-3508

---